

## 経歴

- 昭和58年 7月6日生まれ。日置市伊集院町で暮らす
- 昭和63年 5歳の時、東市来町に転居
- 平成 8年 鶴丸小学校卒業
- 平成11年 東市来中学校卒業
- 平成14年 県立鶴丸高校卒業(陸上競技部主将)
- 平成18年 九州大学法学部卒業
- 同年 日本政策投資銀行入行(都市開発部→中国支店)
- 平成21年 銀行を退職し鹿児島にUターン
- 平成23年 一般社団法人鹿児島天文館総合研究所設立、理事長就任
- 平成28年 (株)ecommit取締役経営戦略部長就任
- 平成30年 第一子を授かる
- 令和 2年 湯之元温泉(株)取締役兼広報部長就任
- 令和 3年 関係する各社の部長職や理事長職を退任



110mハードル年代別日本ランク7位になりました!



(株)ecommit経営陣と



湯之元温泉(株)の前で

妻と息子の3人家族  
鳥刺しと焼酎が好き  
趣味は温泉、散歩、読書、ラジオ、  
話を聞くこと・書くこと・絵を描くこと



語ろう、  
日置市。

### 永山由高の考え方とその活動は



●政治活動報告やご意見・ご質問は

公式LINE

- ①LINEアプリを開く
- ②友だち追加画面を開く
- ③QRコードをタップ
- ④右のQRコードをスマホ画面から読み取る
- ⑤友だち追加をタップ



●詳しい情報は

公式webサイト

nagayan.jp



### 後援会よりごあいさつ

#### 後援会 事務局長 国分 高明

私が地区公民館支援員のとき以来、8年間の伴走で永山氏の無限の可能性を感じました。街頭で支援者の方から、「長髪にしたら」の声があり、私も少し戸惑いました(笑)。「令和の西郷どん」の風貌いかがですか?

▶元高校野球審判員



#### 後援会 事務局次長 石川 みどり

このたび永山由高氏が日置市の市政に挑戦するとの報を耳にし、とても喜びました。彼こそ日置市を変えるに十分な情熱と実行力、若さで市民を引っ張ってってくれるでしょう!!

▶日置市文化協会東市来協会会長  
日置市高齢者クラブ 女性部長、東市来支部副支部長  
主婦、パートで障害児の支援をしています。



## 永山由高後援会



後援会へのご入会は

- ①上の公式webサイトから。
- ②お電話でお問合せください。

☎099-210-7943

899-2201 鹿児島県日置市東市来町湯田2139 (旧旅館春本荘)

次の市政へ!

# 永山由高

対話と挑戦  
dialogue & challenge.

ながやま よしたか 後援会 通信

37歳  
日置市出身



「これからの4年は、  
日置市の未来を決める  
極めて重要な4年になる。」

市政への挑戦を決意して以来、  
日置市の皆さんとの対話を通じて  
市政ビジョンをまとめました。

日置を想う、  
すべての人と。

未来を自分のこととしてとらえられる若さと、  
現場でお預かりした皆さんの声を持って、

## 次の市政に挑戦します。

討議資料





多くいただいた  
ご質問に  
お答えします！

# 永山由高 一問一答

ご意見・ご質問は  
公式LINEへ！



※撮影時のみマスクをはずして撮影しました。

政治  
ミッション

## 政治経験や行政経験は？

- 福岡での大学時代の4年間、当時福岡県で一番若い県議会議員だった鬼木誠さん（現在は自民党の福岡2区選出の衆議院議員）のもとで政治の勉強をさせていただきました。
- 新卒で入社した日本政策投資銀行が政府系金融機関だった関係で、組織運営が行政に近い組織で働いていました。また、鹿児島にUターンしてから10年間まちづくりの会社を運営するなかで、県内の各市町村の計画策定などのアドバイザーとして行政職員の皆さんと一緒に仕事をまいりました。

## いつ政治を志したの？

- 大学1年生の春、鹿児島と福岡の活力の違いに衝撃を受け、政治に興味を持ちました。

## 子ども時代の一番の思い出は？

- 小学校は剣道、中学校・高校は陸上競技と、身体を動かすのが大好きでした。毎年、運動会が1年間で一番楽しみなイベントでした。

## 陸上競技の経験で今に生きていることがありますか？

- 計画を立て、実行し、評価し、改善する。速く走るためにあらゆることを試し、自己ベストを短縮していった経験は、仕事の進め方にも生きているように思います。

## これまでの仕事から今に生きていることがありますか？

- 政府系金融機関では地域経済や中小企業に関わること、たとえば経営者に伴走した事業計画の作成、地域の産業レポート、融資などの仕事を通して、地域経済や経営の基礎を学びました。
- 経営者として150人規模の会社の経営戦略を描く仕事をしてきました。組織のビジョンを描く力、現場のスタッフの動きやすい組織づくりの力などは、あらゆるチームを運営していく際に生きています。
- 10年間、コメンテーターとしてテレビやラジオでお仕事をしてきました。あるテーマについて自分なりに調べ、検討し、意見を皆さんに伝える経験は、地域社会の課題について仲間と対話し、一緒に取り組む場面で役立っています。

## 最大の強みは？

- 県内外各地に、地域課題の解決とともに手掛けた多くの仲間がいます。農業、福祉、水産、ブランド化、広報、地域再生、廃校利活用、子育て支援など、多岐に渡るネットワークを持っています。

永山由高のこれまで

今回の挑戦  
ミッション

## 挑戦の決意はいつ？

- 2020年12月末のことでした。

## 挑戦の理由は？

- 新型コロナウイルスによってコミュニティが分断され、地域経済が疲弊していく姿に危機感を持ちました。社会の変化スピードが速まり、鹿児島県知事、鹿児島市長もそれぞれ変わりました。自分自身の問題意識を広く日置市の皆さんと共有し、地域の未来と一緒に描きたいと強く感じたことが理由です。

## 若過ぎるとは思わなかった？

- 世界のリーダーが若返り、日本国内でもビジネスや政治の世界で、若くして挑戦する創業者や政治家が増えているなか、自分自身が若過ぎるとは考えていません。

## 目指す理想の日置市は？

- 高齢者福祉の取り組みを引き継ぎながら、子育て世代が暮らしやすい日置市をつくりたい。あらゆる世代・立場の市民が誰一人取り残されることのないまちづくりを目指し、企業・市民・行政が協力して取り組む公民連携を推進します。
- 合併以降、特に旧吹上町・日吉町・東市来町は過疎化が進行しています。旧伊集院町は都市性や歴史性でさらなる発展を、他旧3町は豊かな自然を農業・観光などの産業につなぎ、市全域の交流や経済発展につなげたいと思っています。

## 子育て世代の住みやすさをどう実現するの？

- 仕事・住居・教育・保育など、子育て世代の関心が高い分野における取り組みを強化し、出身者や近隣市町在住者への移住支援を強化します。

## 公民連携はなぜ必要なの？

- これから厳しくなる財政を考えると、行政の強み、民間企業の強み、市民の皆さんの力を結集し、一緒に課題解決に取り組む必要があります。公民連携は、財政負担を軽減するとともに、企業の皆さんの新たなビジネスチャンスにもつながります。

市政  
ミッション

## リーダーシップ

### 民間企業を経営

国際的環境企業・(株)ecommit(創業12年/社員140名)の取締役として組織作りと世界に向けたビジネス拡大を牽引。

- ◎年商2億→10億へ成長
- ◎世界28カ国の販売先を開拓
- ◎環境省、屋久島等のリサイクル率向上事業と提携など



地方創生  
担当大臣の視察

## 新しい行政サービスの創出

### 外部から行政に関わり地域活性化

一般社団法人を立ち上げ、公民連携の取り組みや担い手の創出に従事。

- ◎10年間で30以上の公民連携事業
- ◎支援した起業家・実践者は150人以上
- ◎鹿児島県協働活動促進課と連携し、企画運営責任者として「共生・協働センター」を運営



## 将来を描く力

### 自治体ビジョン策定

自治体の未来の姿を、若者から高齢者まで多様な市民が参加して描き上げる地域計画策定に数多く携わる。

- ◎日置市役所 2013年度
- ◎さつま町役場 2018年度
- ◎西之表市役所 2019年度 など



さつま町  
観光未来戦略

## ネットワーク

### 公民地域を超えた連携

移住を考える都市人材を地方と結ぶ「移住ドラフト会議」を2016年から開催、通算30組以上の移住を実現。

- ◎日本青年会議所主催の、傑出した若者を発掘する取組でグランプリ・内閣総理大臣奨励賞受賞(TOYP大賞、旧人間力大賞)



## 一人ひとりと

### 老若男女が集う場作り

過疎化・高齢化地域で、活性化の起点として、若手や高齢者が一同に会する対話の場作りを立ち上げ。

- ◎指宿市山川町福元地区
- ◎鹿屋市高隈地区
- ◎霧島市横川地区 など



これまでの仕事・実績





語り、  
日置市。

まち中で、会社で、集会所で、LINEで。

私が直接お会いした

日置市民は 2021/2/1~  
3/31まで

# 4,577人。

さらにLINE・公式webサイトで更新中!

## 子育て世帯、 働く大人に優しいまちに。

クリエティブな仕事・人材が集まる取り組みを/定年退職後、地域のために何かしたい気持ちがあるんです。私も頑張ります/神之川沿いにウォーキングコースを整備したい。若い人が定着する場所へ/外から移り住んだ人にも優しい町でありたい/事業継承者。観光でこの町が盛り上がるというの、保育園に入る手続きをわかりやすくしてほしい/土地はあるけど高くてなかなか買えない。安心して定住できるように/小規模校はできるだけ残してほしい/地元の子どもが地元の保育園に入園できるように/新商品の開発、観光も含めた取り組みに挑戦したい/新商品開発では貯蔵庫が必要で廃校など使えないか/漁業は後継者不足、ネット販売などへの対応、景観・環境保全を/今後の市財政が不安、しっかり立て直して/伝統工芸の後継者不足/郵便局のような地域の商業インフラをうまく市政で生かしてほしい/子育て世代が暮らしやすい日置市へ/幸福度を高める施策を/障害を持つ人たちが暮らしやすい日置市に/市役所の職員が最高に気持ち良い挨拶をしてくれる市役所を/介護福祉の説明文がわかりにくい。どんな情報もわかりやすく/市独自の奨学金を作ってほしい/どんな環境でも学びたい子どもが学べるように/日置市ならではの特色のある戦略を描いてほしい/農業の未来は観光にあると思う。観光×農業の可能性をさらに広げたい/小学生への性教育が重要。これからは早い段階で性についての正しい知識を/子宮頸がんワクチンに対する正しい認識を/若い人が集まるような拠点を地域に作りたい/保育園が定員いっぱいに入れない/幼稚園を3歳児から入れるように/ファミサポの充実を/子育て世帯それぞれの事情や考えに対応した保育環境の整備を/子どもたちが遊べる場所を/移住者が地元の祭りにもっと参加してくれるような接点づくりを/一刻も早いwifi環境の整備とITを活用した見守り・支え合いの仕組みを。

地域のお祭りを表面だけでなくその本質が引き継がれるように/地元の人々が家を建てる時に、地元の工務店が選択肢に上がるような情報流通を/子どもたちが豊かな自然環境で十分に遊べる仕掛けを/公共工事の施工時期平準化を図って地元建設会社の雇用安定を/建築土木業界は人手不足、若者にとってあこがれの職場にしたい/消防団に若手が入らないがどんどん入ってほしい/高校が無い地域は中学校を卒業すると必ず出ていく。高校が欲しい/鹿児島空港や鹿児島中央駅など導線の起点でPRを/なかなか人が採用できない。とにかく人が大切。働きやすい環境を/まずは地域に愛着を持ってもらえる地域教育を/地区公民館単位で先生がしっかり育成会に入る仕掛けを/オリーブは続けてほしいが現状では買取り金額が低過ぎるので高く売れる仕掛けを/療育の本質は早く見抜くこと。そのための理解を広げ体制を作りたい/口腔環境ケアの重要性を広く知ってほしい/市役所の調達ルールの透明化を/市役所の各投資の費用対効果をしっかり見極めて/農振地の宅地転換を進めて住居の確保を急いでほしい/市役所職員のプロ意識をしっかりと高め、仕事をしやすい環境を/先生一人ひとりが子どもの個性を見極めて教育できる仕組みを/市役所の職員の皆さんの創意工夫を引き出せるリーダーが必要/移住者に対して自治会への加入促進を/空き家対策を急ぎたい。家財が問題になる場合も多いけど、住まなくなると家は傷む/性教育の充実を図ってほしい/生理用品の無償化など女性が生きやすい環境を/フードバンクや

### 日置市の長期経営計画を 高校生や大学生を巻き込んで。



37歳  
日置市出身

パントリーなど生活困窮者を守る取り組みへの支援を/議員のクォーター制など女性が挑戦しやすくなる環境を/主要地域には大規模駐車場の整備を/農業後継者が挑戦しなくなる環境を/耕作放棄地に対して稼げる農業で打開を/小中学生が変化の時代を生き抜く力を養える教育環境をつくりたい/日置市での勤務経験がある転勤者の、地域への愛をまちづくりに生かしてほしい/中学生の声を市政に活かしてほしい/男女共同参画を進めたい、女性管理職の登用を。

観光に一体感を。季節ごとに戦略的なPRを。 特色のある教育環境をつくりたい/地域に存続している学校をうまく活かした地域づくりに取り組みたい/休校になった小学校の給食室をうまく使いたい/学校給食の30%は地元産。そのうち数パーセントでも良いので有機野菜にしてほしい/風力発電のような大規模施設の建設については、しっかり地域の声を聞いてほしい/独身男性はなかなか出会いがない。出会いの場をたくさんつくる/市の財政はとにかく厳しいと感じている。立て直してほしい/吹上と鹿児島市の交通アクセスを改善してほしい/一戸建てを立てる前の世代に対する集合住宅の整備/保育士の再就職支援を手厚くしないと保育環境が追い付かなくなる/療育の対応体制をしっかりと整えて/保育施設と子育て世帯の間をつなげる保育コンシェルジュが必要/保育園の定員を増やしてほしい/隠れ待機児童をしっかりと把握して保育園が戦略的に経営できるように/学童保育の定員もいっぱい入れない人は多い。整備をお願いしたい/保育園は保育士の確保に苦しんでいる。採用の支援をお願いしたい/市民農園の廃止が資料1枚で唐突にきた。こういう場面にこそ対話を/市民農園に水道が整備されていないのが不便/民間企業の優秀な人材が副業として市役所で活躍できるキャリアをつくらせて/年配の皆さんがアクセスしやすいデジタルツールの整備と導入をお願いしたい/市役所で部署の垣根を超えてデータが共有されたら市民サービスの質は劇的に上がるはず/児童クラブの経営について指針を示してほしい/地区公民館の運営にしっかりと道筋を示して/南さつま市は学校給食が無料なのに/子ども医療費の窓口払いが無駄に感じるがどうにかできない?/いつまでも子どもたちの声が聞こえる地域を守りたい/谷山伊作線では交通事故が多い、カーブの多さに起因していると思う/谷山伊作線の凍結が危険/若い人たちが安い賃料で暮らせる住居が必要/永吉から谷山に抜ける道路が危険。鹿児島市内側がどうにかできないか/永吉の黒坂が台風のために崩落して通行止めになる、どうにかしてほしい/小規模農家は後継者も見つからず農地も集約できず本当に苦しんでいる。助けてほしい/この会社と一緒に働いてくれる仲間を一人でも多く採用したい/子育て中のお母さんやお父さんが働きやすい環境をもっともって作ってほしい/若い人が住みやすい環境が必要、子育ての選択肢として日置市をPRしたい/廃校の利用について住民の対話の場を作ってほしい/消防団の設備面に不安。しっかりした設備で安心できる環境を/吹上の水問題に対する対応を/時短営業はお店じゃなくて人の滞在時間を制限しては?やり方はいろいろあるはず/今はコロナに耐えるとき。やれることをコツコツやっていこう/伝統芸能の担い手確保と補助を。絶対に無くしたくないんだ/

盗伐が多く森林が荒れることを危惧している、適切な森林保全を。

## 一人暮らしの高齢世帯が安心して

## 生活できる環境を整備して

をあげたい/日置市の市民所得を引き上げることが大事/社会教育に力を入れてほしい。文化の力を高めていきたい/行政のデジタル対応を推進して、手の空いた職員が地域に入るようにしてほしい/働くお母さんの子育て環境を改善してほしい/もっと採用したい/動物の殺処分をゼロにしたい/住宅地にもインシシなどの獣害が。命に関わるので対策を/地域の自治会・婦人部・育成会・PTAなどの負担が重過ぎるので見直しを/子どもたちが思う理想の日置市を市政に活かして/給食に有機野菜を使ってほしい!食育に力を入れて/農家さんのPRや販売促進をお手伝いしたい/拉致問題に真摯に向き合って/障害者の雇用をしっかりと進めてほしい/子ども医療費の窓口払いをなくしてほしい/ふるさと納税に力を入れてほしい/観光に力を入れてほしい。SNSでの情報発信など、まだまだPRが可能/終末期ケアに地域としてもっと意識を持ってほしい。看取りの重要性を広げて/エンタメでの地域活性化を頑張してほしい/鹿児島を代表するような、どことも違う独自の教育を実践して/どんな年齢の方でも住んでいたい町になれば/関係人口を踏まえた市政に期待。

# 日置の声を次の市政へ。

他にも多くの声をお預かりしています。

## 永山由高

### 応援メッセージをいただきました!

福岡県 古賀市長 田辺 一城様

#### 九州の北と南からまちを元気に!

まちを愛し、自分たちの手で楽しくする方法とは?  
私が市長を務める古賀市は現在、市民の皆さんと共に中心市街地であるJR古賀駅周辺の活性化策に取り組んでいます。  
冒頭の一文は、その一環として、永山由高さんに勉強会の講師を務めていただいた際のテーマ。地域に暮らす私たち一人一人がワクワクするまちづくりへ!  
同じ1980年代生まれ、古賀市にもご縁がある新進気鋭の永山さんを応援します!



40歳

熊本県 人吉市長 松岡 隼人様

#### 37歳で市長に挑戦しました!

永山由高さんのご決断をみて、6年前に37歳で人吉市長選挙に挑戦したときのことを、昨日のこのように思い出しました。  
若いと経験が無いと思われがちですが、一定の経験を積み、アイデアも体力もみなぎる30代40代の若者こそ、市政の舵取り役に最適だと身をもって感じています。日置市のますますのご発展を心よりお祈りしております。



43歳

十五代 沈 壽官様

沈壽官 代表  
鹿児島陶芸家協会会長・駐鹿児島大韓民国名誉総領事

#### 誠実さと視野の広さ

若さと優秀さに加え、誠実さ、視野の広さを高く評価しています。前職の日本政策投資銀行は金融行政のプロ集団であり、彼の行政経験は高度です。これからの地方は従来の手法では生き残れません。広い視野と発想力、地域に対する深い愛情に加え、地域を越えた人的ネットワークが求められます。  
(永山由高後援会相談役)



イラストレーター 大寺 聡様

#### 永山氏の感性に託したい。

保守と革新が対立するのではなく、みんなで讃えあって、誇りを持って暮らせる社会。  
永山氏の感性に託したい。  
日置市オリジナルの未来像が実現できる最後の機会だと思う。



## 永山由高後援会

### ☎099-210-7943

899-2201 鹿児島県日置市東市来町湯田2139 (旧旅館春本荘)

公式webサイト nagayan.jp

後援会へのご入会は

- ①公式webサイトから。
- ②お電話でお問合せください。



# 永山由高の市政ビジョン

現在日置市に住所を有する47,634人（R3年3月現在）はもちろん、日置市出身者や通勤通学者、観光で訪れるファンも含めた「日置市を愛するすべての人」と一緒に8つの柱に取り組む方針です。



## 1. コロナ対策

確実に迅速な新型コロナウイルス対策



感染拡大防止と  
経済・生活支援の3本柱。

医療 健康  
経済対策 生活支援

- 基本的なコロナ対策を速やかに実施します。**
  - ・確実なワクチン接種体制を医療機関の皆さんと連携して構築します。
  - ・感染症対策、経済対策、生活困窮者対策などを一元的に検討する「コロナ対策専門チーム」を設置します。
  - ・在任期間中の市長給与・賞与を減額し、自ら先頭に立つ姿勢を表明するとともに、コロナ対策にかかる財源の確保につとめます。
- コロナで疲弊する企業への経済支援を行います。**
  - ・観光・飲食・流通業はじめさまざまな業種にわたる影響を把握した上で、県や国と連携して、域内経済への刺激策を実施します。
  - ・観光の再開やコロナ後の社会を見据え、情報発信やサービス向上の面で先行的な投資を行います。
- コロナの影響を受けた住民個人への支援を行います。**
  - ・コロナ関連での失業者の早期就業を支援します。
  - ・児童扶養手当・就学援助費受給者への支援を強化します。

## 2. 地域福祉

あらゆる人にとって暮らしやすい日置市



暮らしやすさを  
地域の魅力に。

高齢者 健康寿命  
障害者 LGBTQ

- 地域での支援体制をつくります。**
  - ・年をとっても住み慣れた自宅で過ごす「地域包括ケア」を、民生委員・地域包括支援センター・介護事業者・医療機関の連携で強化します。
  - ・民間企業と連携して、移動式スーパーなど高齢世帯の買い物環境、移動支援について公民連携で取り組みます。
- 健康に年を重ねられる日置市をめざします。**
  - ・特定検診やがん検診の受診率向上に取り組みます。
  - ・グラウンドゴルフや筋ちゃん広場など集いの場を維持・拡大します。
  - ・働く意欲を持ったご年配の方々のため市内企業などにおける高齢者雇用を後押しする支援メニューをつくります。
- 障害を持つ方やLGBTQなど性的少数者の皆さんにとって暮らしやすい環境をつくります。**
  - ・障害者就労施設などへの発注や調達を強化します。
  - ・市立施設や公共施設のバリアフリー化を推進します。
  - ・学校現場や社会教育における性的少数者に対する啓発活動を行います。

## 3. 子育て支援

安心して子育てできる日置市



子育て世代に  
選ばれる日置市を。

窓口整備 待機児童  
就業支援 療育支援

- 子育て世代の不安に寄り添う体制をつくります。**
  - ・妊娠・出産・子育ての相談窓口を1本化、利用しやすくします。
  - ・地域ごとの待機児童を把握し保育所の定員確保と保育園情報の発信を行います。
  - ・保育士募集の情報発信と有資格者の再就職支援窓口をつくります。
  - ・ファミリーサポートセンターのような地域で子育てを支援しあう仕組みをつくります。
- 一歩踏み込んだサポートを行います。**
  - ・子育て世帯やシングルマザー/ファザーの就業支援を行います。
  - ・福祉と教育の連携を通じてニーズに応じた療育児童支援と特別支援教育の推進を図ります。
- 子育て世代の地域活動の負担を減らします。**
  - ・PTAや育成会活動など子育て世帯が担う地域活動の負担を軽減し、地域全体で子どもを見守る仕組み、学校を支える仕組みをつくります。

## 4. 全世代の教育・学び

地域で共につくる次世代教育の環境



変化の時代の教育は  
地域とともに。

地域教育 ICT活用  
奨学金制度 スポーツ・文化

- 地域とともに子どもの教育に取り組みます。**
  - ・小学生・中学生・高校生による「日置市若者未来会議」を創設し、児童・生徒が未来に対して提言し実現する仕組みをつくります。
  - ・PTA、先生方、児童・生徒、地域の皆さんで教育環境を語り、学校のビジョンやプログラムを描く場を作るとともに、教育を地域で支える環境づくりを行います。
- 地域を超えた幅広い教育機会をつくります。**
  - ・変化の時代を生き抜く教育のため、教育現場にICTを導入します。
  - ・日置市外へ進学する高校生・大学生・専門学校生に対する奨学金制度を拡充し、「外で学び、中で活かす」仕組みとして、日置市独自の奨学金貸付制度を充実・強化します。
- 市民がスポーツや文化に親しむ機会を増やします。**
  - ・2023年の国体・全国障害者スポーツ大会を市民みんなで盛り上げるとともに、市民が日常的にスポーツを楽しめる環境づくりを行います。
  - ・地域の文化芸術を、市内外の人々が楽しめる仕組みづくりを行います。

## 5. 産業活性化

変化の時代を生き抜く産業が育つ日置市



旧4町 経済の活性化  
販路開拓 人材・移住

日置市内の経済循環と  
域外販路開拓の両輪で。

- 旧4町の魅力を活かした経済循環と積極的な事業展開を促進します。**
  - ・市内での調達・消費・受発注などの経済循環を高め、地元中小企業・個人事業主が地元で活躍できる環境づくりを強化します。
  - ・商工会・観光協会・金融機関などと連携し、商品開発やPRを推進します。
  - ・公共事業の施工時期平準化を推進します。
- 農業・茶業・畜産業・水産業・林業と、加工・製造業の支援を強化します。**
  - ・トップセールスなど大消費地での販路開拓やブランド化を推進します。
  - ・ネット販売やPRに関する専門家派遣などの支援を実施します。
  - ・デジタル対応などの推進による省力化を支援します。
  - ・特産品・商品開発や直売所・物産館での地産地消をさらに推進します。
  - ・グリーンツーリズム、ブルーツーリズムなど体験型観光を拡大します。
  - ・林業を里山景観の保全と産業支援の両面から支援します。
- 観光関連産業の連携で地域の観光力アップをめざします。**
  - ・宿泊、温泉、飲食など各種観光施設の連携を促進し、市内外の誘客を図るとともに、メディアを活用した広域でのPRを推進します。
  - ・地域の魅力や資源を磨きあい体験型観光メニューの開発を推進します。
  - ・スポーツ施設を活用した大会や合宿を誘致、団体利用を促進します。
  - ・伝統芸能・工芸、歴史資産の観光プログラム化を推進します。
- 担い手や後継者と企業を結びプログラムを実施します。**
  - ・日置市の企業と日置市で働きたい人を結びサポート体制で、あらゆる産業における担い手・就業者・後継者の育成や採用を支援します。
- 急速に変化する時代に対応したデジタル化などの取り組みを行います。**
  - ・新規創業や企業の新規事業開発を支援する体制をつくります。
  - ・リモートワーク時代における都心部から地方へのオフィス移転ニーズをとらえクリエイティブ産業など企業誘致・新産業誘致を図ります。
  - ・鹿児島市との近さ、豊かな自然環境、利便性の高い交通インフラを活かし、UIターンを促進します。

## 6. オール日置

住む人、通う人、関わる人と共に描く次の日置市



日置ネットワーク ふるさと納税  
空き家利用 外国人との連携

日置を想う  
すべての力を結集して。

- さまざまな結びつきの「オール日置」のネットワークを強化します。**
  - ・ふるさと納税や企業版ふるさと納税などを通じて、日置を愛する多様な人の想いや力を結集させる取り組みを強化します。
  - ・企業の域外進出を県外や海外在住の日置出身者と連携して推進します。
  - ・児童生徒の部活動や就職など多様な挑戦を出身者と連携して支援します。
  - ・域外に居住する家主さんと連携し空き家の利活用推進を図ります。
- 日置市在住の外国人の皆さんのネットワークを市政に活かします。**
  - ・コロナ後のインバウンド強化に向けて、外国人の皆さんと一緒に情報発信できる仕掛けを構築します。
  - ・多文化共生社会の実現に向けて、域内在住外国人の皆さんそれぞれの活躍を後押しします。
- 国・県と連携して交通アクセスの整備に取り組みます。**
  - ・美山インターの双方向化や伊作トンネル建設推進など幹線ルートの整備を図り、訪れる・関わる人の利便性を向上させます。

## 7. 景観・環境・防災

里山や海岸線、棚田など  
景観と自然と暮らしを守り抜く



自然を守る 自然に親しむ  
循環型社会 防災

豊かな自然を里山を、  
暮らしと産業につなげます。

- 「農業を通じて自然資源を守る」取り組みを行います。**
  - ・食の安全・景観保全・農地保全など農業の持つ多様な効果を活かし中山間地域の農業を通じて地域の景観保全に取り組みます。
  - ・農地保全のため農地の集約、集落営農などを支援します。
  - ・里山の保全と河川の整備を軸に水資源の持続可能性を高めます。
- 「自然資源と産業・住環境を同時に守る」取り組みを行います。**
  - ・日置市に生息するさまざまな生物資源の保全に努めます。
  - ・農業環境や住環境を脅かす有害鳥獣への対策を強化します。
- 「市民が自然資源に親しむ」場や機会をつくります。**
  - ・小学校・中学校の生徒たちが地域の自然環境のなかでのびのびと学び遊ぶなど、自然環境に親しむ場をつくります。
  - ・有機農業などの多様な生産者の取り組みを後押しします。
- 自然環境を守るため循環型社会に向けた取り組みを行います。**
  - ・クリーンセンターでのリユース・リサイクルを進め、まだ使えるものが次の利用者に届く仕組みをつくります。
  - ・フードロス削減に向けた取り組みを推進します。
  - ・ゼロカーボン社会への転換の観点から暮らしに必要なエネルギーの調達と供給について地域での議論を進めます。
- 災害に強い地域づくりを行います。**
  - ・自主防災組織・消防団の活動支援や避難所の充実、避難訓練などを通じて、地域主体での防災体制を強化します。
  - ・防災地図（ハザードマップ）の見直しと配布・周知を強化します。

## 8. 財政・行政運営

財政の健全化と挑戦する行政運営



対話の場 民間活用  
デジタル化 男女参画

まちで会社で自治会で、  
現場の対話を市役所へ。

- 市民と市役所の対話の場を増やします。**
  - ・すべてに市長が参加する原則で、自治会単位での草の根対話会を、全自治公民館で開催します。
  - ・各部門の市役所職員が市民の皆さんとの対話から制度や仕組みの創設・見直し・改廃を行うことを後押しします。
- 行政運営を時代に合わせ効果的に行います。**
  - ・ネーミングライツ、指定管理制度、市有財産の利活用により公共施設の維持管理コストの最小化を目指した民間活用を推進します。
  - ・各部署・業務でのデジタル対応を推進します。
  - ・部署をまたいだデータの共有により組織連携をスムーズにします。
  - ・ICT技術の活用で職員の事務負担を軽減し、サービスを充実します。
  - ・市民と行政が直接つながる情報通信環境をつくり、地域の課題のスムーズな共有と解決を図り、公民連携を強化します。
  - ・日置市の施策をSDGs（持続可能な開発目標）を踏まえて展開します。
- 女性職員の活躍の場と子育て世代の育児参加を促進します。**
  - ・男女ともに育休を取得しやすく復帰しやすい環境など、子育てしながら働きやすい環境を整え、女性登用を促進します。